

2025年度 総合型選抜（11月募集）課題型（プレゼンテーション）  
経営学部 経営学科

## 1. プレゼンテーション課題

### チューインガムの販売促進に向けた企画提案

チューインガム（以下、ガム）の市場規模は縮小傾向にあります。ガムの年間小売金額は、2004年の1,881億円をピークに減少し続け、2018年に1,000億円を下回り、2023年には755億円にまで減少しています（全日本菓子協会「菓子関係データ」参照）。ピーク時に比べて6割減少しています。

そこで、ガムの販売促進に向けた企画を提案して下さい。以下の設問Ⅰ・Ⅱの指示に従って、「要約シート」に記載し、説明して下さい。

#### 【設問Ⅰ】 企画内容の説明

ガムの販売促進に向けた企画内容を以下の①～⑤の見出しに沿って記載・説明して下さい。

##### ①提案内容の3つのポイント

提案内容のポイントを、下記の③④⑤の要素（誰に対して、どのようなガムを、どのように販売を促進するか）を含めて簡潔に記載・説明して下さい。

##### ②市場規模の縮小要因の分析

ガム市場規模が縮小している要因について、書籍や資料、ウェブサイトなどを調べ、具体的に記載・説明して下さい。

数値など客観的に評価できる情報を用いて記載・説明することが望ましいです。

##### ③対象顧客

対象顧客を具体的に記載・説明して下さい（性別、年齢、地域、職業等）。

##### ④対象商品

対象ガムの特徴を具体的に記載・説明して下さい（販売促進に向けた企画として、既存商品を活用してもよいし、今までにない新規商品をあなたが考えてそれを活用して提案してもよいでしょう）。

例えば、形状、色、味、パッケージ、価格などです。

##### ⑤販売促進方法

上記④対象商品の販売を促進する方法を具体的に記載・説明して下さい。

例えば、どこで、どのようにして宣伝するか、買ってもらうための工夫などです。

#### 【設問Ⅱ】 他者からのコメントとそれを踏まえた改善点の説明

あなたの提案内容を2名以上の人に説明し、コメントをもらって下さい。

それらのコメントとあなたの対応（修正や課題の追記など）を記載・説明して下さい。

#### 【参考資料】

参考にした書籍や資料、ウェブサイトのURLなどを「要約シート」の指定欄に記入して下さい。

## 2. 実施要領および諸注意

### 【実施要領】

- (1) **プレゼンテーション（発表）の時間は10分間**です。  
プレゼンテーション後に口頭試問と面接をあわせて10分間行います。  
(プレゼンテーション、口頭試問、面接で計20分です)
- (2) プレゼンテーション時に使用できるのは、「**2025年度 関東学院大学経営学部総合型選抜 プレゼンテーション要約シート**」**1枚のみ**です。
  - ※ 「要約シート」は**A4サイズ**です。これを拡大コピーすることは認められません。A4サイズのまま作成・提出して下さい。
  - ※ 黒板やパソコン、模造紙などの使用は認めません。
- (3) 「**要約シート**」は**コピーして3部提出**して下さい。
  - ※ 2部は審査員用で、残りの1部は受験者用です。
  - ※ 受験者用の「要約シート」については、枠外および裏面への書き込みを認めます。ただし、**枠内については3部ともに全く同じ内容**にして下さい。
  - ※ 「要約シート」をカラーで作成した場合は、必ずカラーコピーして下さい（色使いも含めて、全く同じ内容の「要約シート」を3部提出して下さい）。
- (4) 課題に取り組むにあたって**参考にした書籍や資料、ウェブサイトのURL**などは「**要約シート**」の**指定欄**に記入して下さい。
- (5) プレゼンテーションは原則として**立った状態**で行って下さい。ただし、怪我や体調などに特別な事情がある場合はこの限りではありませんので、審査員に申し出て下さい。

### 【諸注意】

プレゼンテーションでは、情報収集力や分析力、編集力、企画・提案力を示すことが重要になります。以下の点に注意して準備して下さい。

- (1) 情報を収集・整理して、自分の提案をまとめる  
試験当日までに、テーマに関する書籍や資料を幅広く収集し、自分なりに整理・分析して、自分の提案をまとめましょう。
  - ※ 情報収集のツールとしてインターネットは便利ですが、不正確な情報もあるので注意が必要です。利用する際は必ず情報源を確認し、信頼できる情報のみを利用しましょう。自分の提案を書く際は、良い・悪いといった価値判断だけでなく、客観的な理由もあわせて具体的に示すことを心がけましょう。
- (2) 聞き手に効果的に伝えるための練習をする  
調べたことや自分の提案を10分という限られた時間の中で、効果的に伝えられるようにプレゼンテーションの準備をして下さい。
- (3) 「要約シート」作成にあたっての注意  
作成の形式は自由とします。作成にあたっては、発表の内容や構成が効果的に伝わるように、**要点を箇条書きにしたり、図で示したりするなどの工夫**をして下さい。  
また、**色を使って見やすくするなどの工夫**をしてもよいでしょう。ただし、**色を使った場合は必ずカラーでコピー**して下さい（色使いも含めて、全く同じ内容の「要約シート」を3部提出して下さい）。

### 3. 評価の視点

大きく以下の3つの観点から評価する。

- (1) 資料（課題を理解しているか、調査は十分か、資料の表現は工夫されているかを評価するための観点）
- (2) 発表（時間は適切か、主張の論理性・独自性は十分か、話し方は工夫されているかを評価するための観点）
- (3) 口頭試問（質問を理解し、回答できているかを評価するための観点）

#### 【出願時に提出するもの】

提出物の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有（要約シート） <input type="checkbox"/> 無
指定書式の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ <a href="#">ダウンロードリンク</a> ） <input type="checkbox"/> 無（
提出物の作成方法	<input type="checkbox"/> ワードプロソフトのみ <input type="checkbox"/> 手書きのみ <input checked="" type="checkbox"/> どちらでも可
提出方法	<input checked="" type="checkbox"/> 出願時（3部） 用紙サイズ：A4                      部数：3部 複数部提出の場合、コピーの可否：可

#### 【試験当日に持参するもの】

（要否欄：必：必ず持参するもの    ○：持参して使用が可能なもの    ×：使用が不可なもの    —：該当なし）

内容	要否	詳細・備考
課題の成果物 (要約シート/課題レポート/課題で取り組んだパワーポイント等をプリントアウトしたもの/模造紙 等)	×	
USBメモリの持参	—	

#### 【その他】

パワーポイント発表者ツールの使用可否 (発表でパワーポイントを使用する場合のみ)	該当なし
その他 大学側が準備するもの	該当なし

※大学で用意するPCのOSはWindows10、ソフトはoffice2019が使用可能です。

※「出願時に提出したものと同一ものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更はしないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。